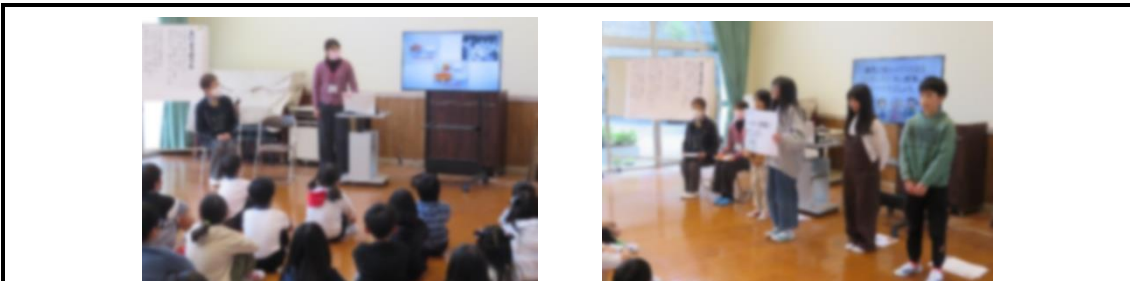




校庭にも雪が積もりました。子どもたちは朝からソワソワと落ち着かない様子です。全校みんなで校庭に出て、雪遊びをしました。雪だるまを作ったり、雪合戦をしたり…こんな機会はめったにありません。子どもたちはとても生き生きとした表情で、雪遊びを存分に楽しんでいました。その日の集団下校では、校長先生から能登地方の地震についてのお話がありました。登校できず、学習する時間がもてない子どもがいる中、こうしてみんなと楽しく雪遊びができることはとてもありがたいこと、幸せなことだとお話しされました。子どもたちも真剣な表情で話を聞いていました。復旧を願うとともに、毎日みんなと過ごせることに感謝して学校生活を送ってほしいと思います。



1月24日～30日は全国学校給食週間でした。学校では、栄養職員の先生や配膳員さんをお招きして、給食集会を開きました。栄養職員の先生には、「学校給食の歴史」や、調理員さんたちが安全や味に気を付けてつくっていることなどを話していただきました。また、子どもたちは、給食に関わる方々への感謝の気持ちを、メッセージや手紙にこめてお渡しすることができました。これからもマナーを守り、毎日の給食に感謝しておいしくいただくという気持ちを改めてもつことができました。